

令和6年度 数学科 授業改善推進プラン

大田区立雪谷中学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・各学年とも、観点別、基礎・活用全体表で目標値をほぼ上回っている。

(2) 課題

- ・第2学年において、活用(思考、判断、表現)の力を高める。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率(経年比較)

	令和6年度結果	令和5年度結果	令和4年度結果
第1学年	全ての領域・観点で目標値を上回っている。		
第2学年	標準スコアについて、全国平均より上回った。	全ての領域・観点で上回っている。標準スコアは全国平均より上回っている。	
第3学年	標準スコアについて、全国平均より、4.4上回っており、昨年度より3.1上回った。	前年度校内平均正答率を2.4ポイント上回った。全領域で昨年度・区内平均を上回っている。	区内平均を0.5ポイント上回っている。領域によっては下回っているものもある。

(2) 分析(観点別)

① 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値を上回っている。	目標値を上回っている。	目標値を上回っている。

② 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値を上回っている。	目標値をほぼ上回っている。	目標値をほぼ上回っている。

③ 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値を上回っている。		目標値を上回っている。

3 授業改善のポイント(観点別)

(1) 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
基礎、基本的な計算問題の演習機会を増やしていく。途中式記述について丁寧に指導していく。	問題文を読み取る力や何を文字に表すのか等、問題解決に必要な力を身につけるために基礎、基本的な問題演習を反復していく。	日常生活の中での問題を数学的にとらえ解決する問題演習の機会を増やす。

(2) 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
正負の数の基本的な計算方法の確認と、文字式、方程式の相違の復習をし、問題演習を進める。	1次方程式の与えられた文章題について、適切な立式ができるよう、読み取りを大切に問題演習を進める。	

(3) 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
2次方程式の解についての理解を高め、単項式の乗除の混じった計算や、1次関数の式からグラフを書くことができるようにする。	問題の仮定や、すでに証明された事項から、新たにわかることを説明することができる力を養う。	